

vHut操作手順書

-- 共通編 --

1. ライセンス

vHut は、Apache License Version 2.0 (January 2004)に基づいて使用、若しくは利用して下さい。

Copyright 2011 NTT Software Corporation

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software
distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS,
WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or
implied.

See the License for the specific language governing permissions and
limitations under the License.

なお、vHut では GNU Lesser General Public License, Version 2 でライセンスされている Granite Data Services の Code generation tools (Gas3) を使用しており、改変・再配布しています。vHut を利用・再配布する場合、これらのファイルについては、GNU Lesser General Public License, Version 2 のライセンス規約に従って下さい。Granite Data Services のダウンロード先は、下記の通りです。

<http://www.graniteds.org>

2. 商標

記載されている会社および製品の名称は、各社の商標及び登録商標です。

3. 前提条件

本手順書を実施する際の、前提条件を以下に示します。

- 【vHut 導入手順書】の作業が完了し、vHut が正常に起動すること。

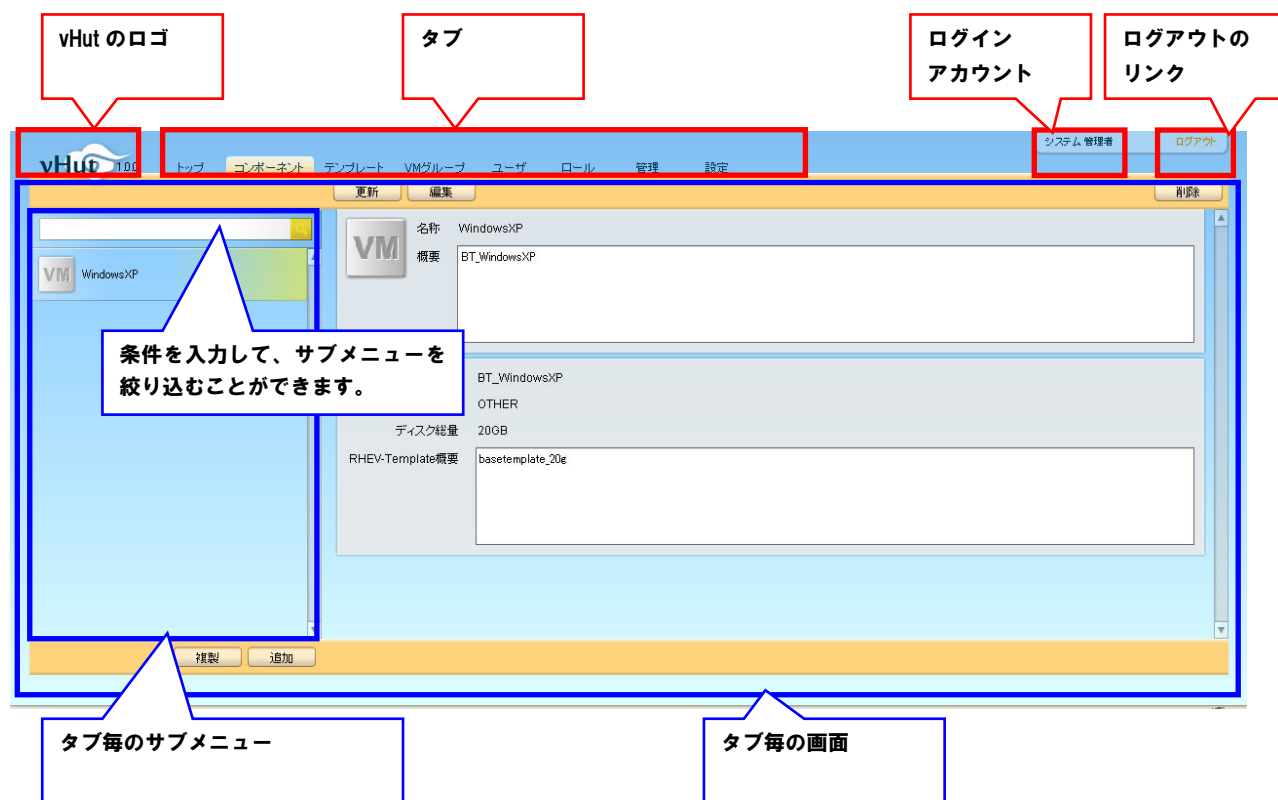
4. vHut の画面説明

vHut の画面について説明します。

vHut の画面上部(下図の赤線部)には、下記が表示されます。

- vHut のロゴ
- タブ
- ログインアカウント
- ログアウトのリンク

vHut の画面下部(下図の青線部)には、タブ毎の画面が表示され、画面左側には、タブ毎のサブメニューが表示されます。画面右側は、サブメニューを選択することでも切り替わります。



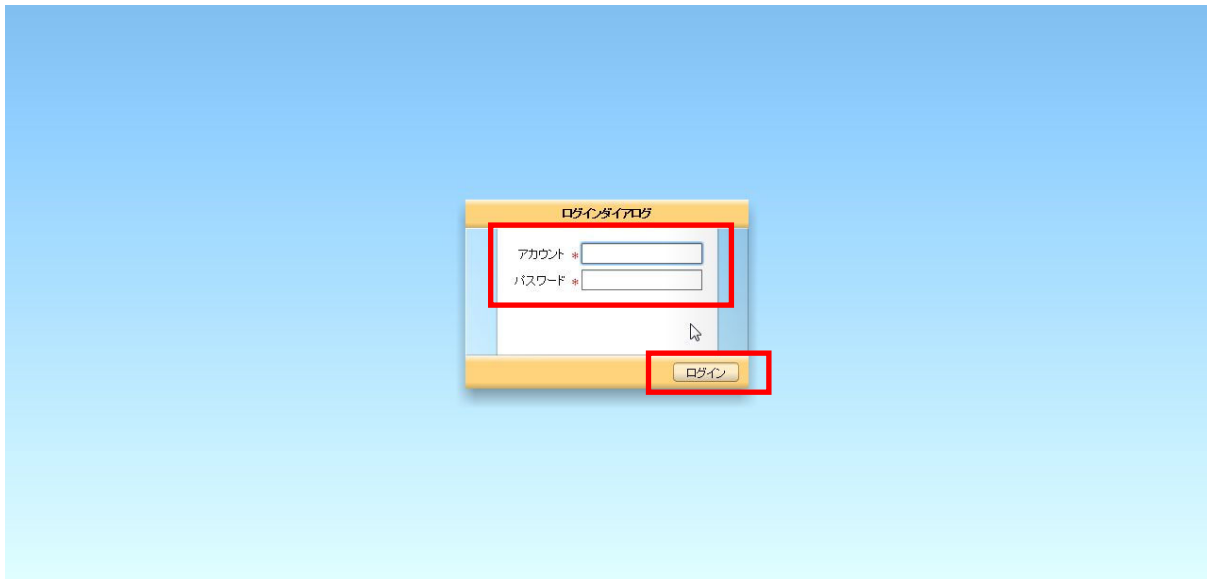
5. ログイン/ログアウト

vHut のログイン/ログアウト手順を、以下に記します。

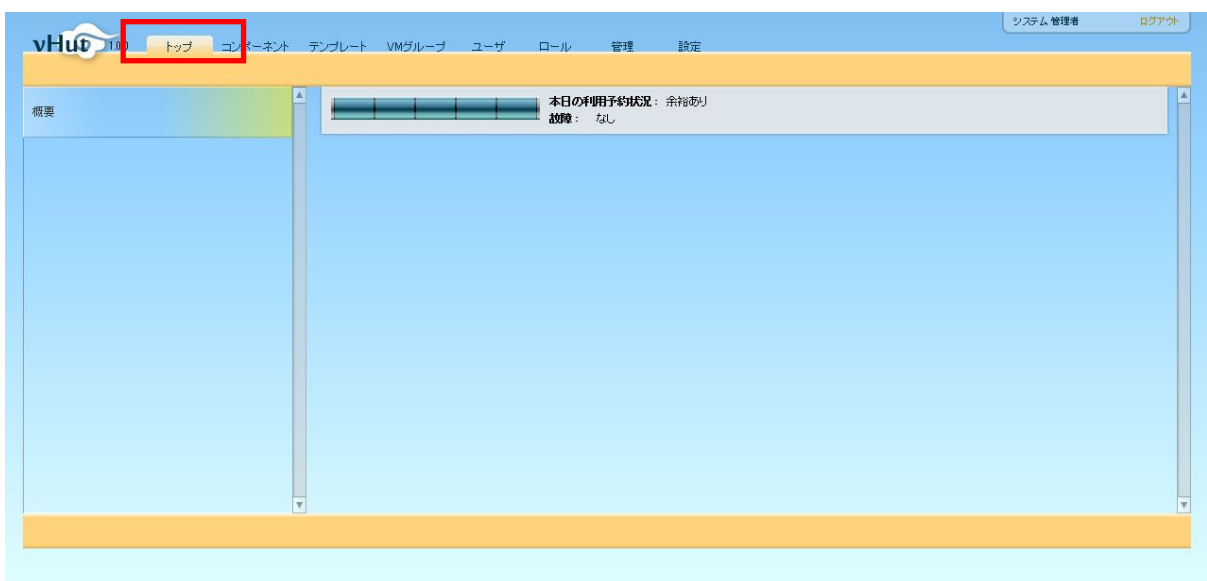
5.1. ログイン

- (1) Web ブラウザから下記 URL を指定して、vHut サーバにアクセスします。アクセスすると vHut のログイン画面が表示されます。

➤ [http://\(vHut サーバの IP アドレス\(サービス用 NW\)\)/vhut](http://(vHut サーバの IP アドレス(サービス用 NW))/vhut)



- (2) [ログインダイアログ]にアカウントとパスワードを入力して、[ログイン]ボタンを押下します。ログインすると vHut のトップ画面が表示されます。トップ画面では、サブメニューの[概要]から現在の状況([本日の利用予約状況]および[故障])を確認できます。



5.2. ログアウト

画面右上の[ログアウト]のリンクをクリックすると、vHut からログアウトし、ログイン画面が表示されます。

6. vHut のオブジェクト

vHut で定義するオブジェクトについて、下記の表で説明します。

No.	オブジェクト	説明
1	コンポーネント	テンプレートを構成するパーツのことです。具体的には、VM／スイッチ／ディスクが存在します。
2	テンプレート	各コンポーネントを組み合わせて作成する VM 構成の定義のことです。
3	VM グループ	テンプレートを元に複製する VM 群の集合のことです。